

## 指定金融機関の指定・これまでの選定結果

## (1) 指定金融機関制度について

## ア 概要

指定金融機関（以降、「指定金」という。）とは、地方公共団体が公金の収納又は支払の事務を取り扱わせるために、議会の議決を経て指定する単一の金融機関。

なお、指定の効力は、指定に基づき、地方公共団体の長が具体的な契約を締結することによって生じる。

## イ 役割・責務

- ① 指定代理金融機関(※1)及び収納代理金融機関(※2)の公金の収納又は支払の事務を総括する。
- ② 公金の収納又は支払の事務（指定代理金融機関及び収納代理金融機関において取り扱う事務も含む。）につき当該地方公共団体に対して責任を有する。
- ③ 地方公共団体の長の定めるところにより担保を提供しなければならない。

## ※1 指定代理金融機関

指定金融機関の取り扱う公金の収納又は支払事務の一部を代理して取り扱う金融機関。  
地方公共団体の長が指定金融機関の意見を聞いて指定。

（参考）京都市は指定なし。

## ※2 収納代理金融機関

指定金融機関の取り扱う公金の収納事務の一部を代理して取り扱う金融機関。  
地方公共団体の長が指定金融機関の意見を聞いて指定。

（参考）京都市では令和6年9月1日現在、26の金融機関を指定。

## (2) 指定金の指定状況

| 昭和39     |                    | 平成18              |
|----------|--------------------|-------------------|
| 本金庫←     | →指定金               |                   |
|          | 公募なし、指定期間3年間       | 公募による選定、指定期間5年間   |
| 三和銀行(当時) | 三和銀行(当時)～UFJ銀行(当時) | UFJ銀行(当時)～三菱UFJ銀行 |


指定金制度以前の本金庫時代を含めた90年間、三菱UFJ銀行が京都市の指定金を担う。

## (3) 公募制導入の経過及び選定結果

- 平成18年度からの指定に当たって、複数の金融機関から京都市の指定への指定を希望する意向が示されたことを受け、競争性を確保するために公募制を導入。
- 学識者等からなる「指定金融機関選定委員会」を設置し、公平性・透明性のある審議のうえ、指定金の候補としてUFJ銀行(当時)を選定し、議会の議決を経て指定。  
以降、5年ごとに公募のうえ指定金の候補を選定し、議決を経て指定

## 【公募制導入以降の選定結果】

| 指定期間              | 選定結果          | 他の応募者                    |
|-------------------|---------------|--------------------------|
| H18.4～H23.3 (5年間) | UFJ銀行(当時)     | 京都銀行、京都信用金庫、<br>京都中央信用金庫 |
| H23.4～H28.3 (5年間) | 三菱東京UFJ銀行(当時) | 京都銀行、みずほ銀行(途中辞退)         |
| H28.4～R3.4 (5年間)  | 三菱東京UFJ銀行(当時) | 京都銀行                     |
| R3.4～R8.3 (5年間)   | 三菱UFJ銀行       | なし                       |



応募者減少  
↓  
競争性低下

## (4) 前回の公募・選定結果と三菱UFJ銀行からの提案内容

## ○公募期間

令和元年10月10日から同年12月25日まで

## ○応募金融機関

三菱UFJ銀行のみ

## ○選定結果

公募・審査の結果、三菱UFJ銀行を指定金候補に選定

(指定期間：令和3年4月1日から令和8年3月31日まで)

## 【指定金選定に当たって三菱UFJ銀行から示された主な提案（契約条件）】

| 項目                           | 内容                 |
|------------------------------|--------------------|
| 公金収納手数料<br>(収納代理金融機関取扱分を含む。) | 無料 (ゆうちょ銀行取扱分を除く。) |
| 公金支払手数料                      | 無料                 |
| 区役所・支所会計窓口業務 (14区・支所)        | 無料                 |
| 担保                           | 100億円              |
| 一時借入金利率                      | 銀行調達金利+0.0000001%  |
| 交通局出納取扱金融機関業務                | 無料 (各種手数料とも市と同一条件) |
| 市バス・地下鉄運賃に係る料金精算業務           | 無料                 |